

競技者演習Ⅳ

科目ナンバリング HSS-402
選択 2単位

岩出 雅之

1. 授業の概要(ねらい)

競技者としての活動を通し、自己及びチームの競技力向上のための必要な資質を高める。競技者としての活動の他に、チームの指導的立場として、効果的な指導方法・コーチングの理解・チーム運営・マネジメントの理解・各種大会に参加することにより競技会運営の理解・競技団体の運営の理解等々競技者としての能力の幅を広げ、将来のスポーツ指導者としての資質を高める。

2. 授業の到達目標

大学スポーツの意義について理解する。

3. 成績評価の方法および基準

出席・レポート等を含め授業態度や理解度も総合的に判断する。

4. 教科書・参考文献

教科書

別途指示します。

5. 準備学修の内容

次回の授業内容を予習し、専門用語の意味等を理解しておくこと。

6. その他履修上の注意事項

7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス 授業展開内容、基本的注意事項等を説明し履修者人数の確認を行う。
- 【第2回】 1 コーチング 1)指導とコーチング
- 【第3回】 1 コーチング 2)育成とコーチング
- 【第4回】 1 コーチング 3)コーチングの内容
- 【第5回】 1 コーチング 4)コーチングの課題
- 【第6回】 2 コーチングに求められるもの 1)期待される競技者像
- 【第7回】 2 コーチングに求められるもの 2)管理主義の誤解
- 【第8回】 2 コーチングに求められるもの 3)支援と期待のコーチング
- 【第9回】 2 コーチングに求められるもの 4)人を育てるコーチング
- 【第10回】 2 コーチングに求められるもの 5)コーチングとトレーニング
- 【第11回】 3 コーチングの現状と問題点 1)発育・発達に応じたコーチング
- 【第12回】 3 コーチングの現状と問題点 2)長期的計画にもとづくコーチング
- 【第13回】 3 コーチングの現状と問題点 3)早期専門化の問題点と対策
- 【第14回】 4 一貫性コーチング 1)学校スポーツと一貫性指導
- 【第15回】 総括 テスト